

群 弓 連 だ よ り

第 7 9 号

群馬県弓道連盟

平成19年4月30日

発行人 須田 定雄

須田範士 会長就任



『会長就任の御挨拶』

このたびは県連役員改選にあたり会長として御指名を受け、第十七代目の重責をお受けすることとなりました。

初代高塚徳太郎先生より、齋藤友治元全日本弓道連盟会長はじめとした高名、指導力のある先生方が、この任にあたってこられ、就任以来日をえずして今、双肩に負いきれぬ程の重みを改めて感じております。

時代はI・T化が益々進み、一般社会環境は短期に目覚ましい変化の途にあります。一方で我々の弓道は、伝統文化としての日本民族固有の文化を固守している武道であり、これを修養道として研鑽してゆく中で、それぞれがどこことなく古風な考え方を定着させる気風が生じることも避けられぬことであり又、精神修養道としては大切な部分でもあります。現今の社会において稀薄となっている礼法的心、武道としての規律や師弟関係、段位、称号による敬意の在り方等、仁の道としての弓道故に、守っていくべき事が現代社会に求められる重要な役割でもあります。

運営にあつては、時代に対応した在り方を模索し、連盟の向上を諮るべき新しい発想や考えを志向する役員組成とすべく就任要請を致しましたが、本年度は旧役員により示された行事予定、予算に応じて進めてゆきますが、この一年をかけて担当役員に知恵を出して頂き、温故知新の精神を大切に、徐々に改善すべきところは改善するべく考えております。

老若男女が分け隔てなく仲良く同じ目的を追求すべき弓道特有の利点が生かされる様、国際弓道連盟のモットーとして掲げた「和をもって世界をむすぶ弓の道」を群馬県弓道連盟においてもモットーとして全体の内容を進めてゆく所存であります。会員皆様には県連の向上、発展に御協力、御尽力を頂きます様お願いを申し上げます。就任の御挨拶と致します。

「個人情報保護法」により

2ページ:平成19～20年度「群馬県弓道連盟役員名簿」

3ページ:平成19～20年度「群馬県弓道連盟支部長名簿」

4ページ:平成19～20年度「群馬県弓道連盟代議員名簿」

を掲載してありません。

建国記念射会 2月11日 くろま武道館弓道場 153名 8射

矢渡し 射手・小又秀雄 介添・鈴木康弘、勝保厚子 当番・高崎

【参段以下の部、44名】

【四、五段の部、52名】

【称号者の部、57名】



1. 真貝千代子 (前橋) ⑤
2. 静野 忠雄 (高崎) ④
3. 松澤 菊江 (伊勢崎) ④
4. 錦 拓弥 (佐波東) ④
5. 福田 昭二 (勢多) ③
6. 武藤美知子 (前橋) ③
7. 斉藤 昌宏 (甘楽) ③
8. 吉田 輝美 (藤岡) ③
9. 荒瀬 由美 (高崎) ③
10. 佐藤真理子 (群馬) ③

1. 六本木 保 (前橋) ⑦
2. 篠原 淳一 (吾妻) ⑦
3. 小林 稔 (佐波東) ⑦
4. 武井 雄一 (佐波東) ⑥
5. 古尾谷 茂 (安中) ⑥
6. 高橋 瑛 (高崎) ⑥
7. 園田 賢二 (大間々) ⑥
8. 小林とし子 (桐生) ⑤
9. 尾池とみ子 (大間々) ⑤
10. 森 崇宣 (前橋) ⑤

1. 今井 誠一 (群馬) ⑦
2. 青木 五夫 (高崎) ⑥
3. 大谷 忠義 (伊勢崎) ⑤
4. 天笠 泰男 (太田) ⑤
5. 高橋 静夫 (佐波東) ⑤
6. 谷山 邦明 (高崎) ④
7. 宮川 義雄 (渋川) ④
8. 小池 千友 (吾妻) ④
9. 勅使川原守 (前橋) ④
10. 遠藤 久雄 (太田) ④

第83回後期群馬県勤労者弓道大会 3月18日 富岡市民弓道場 39名 12射

優勝 東京電力A 23中

六本木 保 ○○○○○○
後藤 敏充 ○○○×○○
高橋 香内 ×○○○○○

準優勝 富士重工D 23中

佐藤 謙夫 ○○○○○○
藤林 路浩 ○○○○○○
武田 節夫 ○○○○○×

第3位 富士重工B 17中

山崎 智浩 ×○○××○○
前野 嘉裕 ○○○○○○
小俣 充 ○○○○○○



【個人の部】



1. 赤木 成実 (三洋電機OB) ⑪
2. 六本木 保 (東京電力) ⑩
3. 藤林 路浩 (富士重工) ⑨
4. 佐藤 謙夫 (富士重工) ⑨
5. 中平 正彦 (三洋電機) ⑨
6. 後藤 敏充 (東京電力) ⑧
7. 茂呂 満亮 (富士重工) ⑦
8. 松永 洋一 (高崎市役所) ⑦
9. 小俣 充 (富士重工) ⑦
10. 斉藤 公英 (三洋電機) ⑦
11. 中村 民雄 (三洋電機) ⑦
12. 東山 武美 (三洋電機) ⑦
13. 遠藤 亨 (富士重工) ⑦
14. 梶川 雅史 (三洋電機) ⑦
15. 前野 嘉裕 (富士重工) ⑦

16. 竹内 哲也 (富岡市役所) ⑥
17. 小泉 雅裕 (高崎市役所) ⑥
18. 高橋 香内 (東京電力) ⑤
19. 松沢 明彦 (富士重工) ⑤
20. 清水 英樹 (東京電力) ⑤
21. 武田 節夫 (富士重工) ⑤
22. 村井 大輔 (富士重工) ④
23. 松岡理恵子 (富士重工) ④
24. 石渡 清志 (三洋電機) ④
25. 黒澤 正明 (富岡市役所) ④
26. 柳澤 瑞穂 (富岡市役所) ④
27. 原澤 浩之 (富岡市役所) ④
28. 高橋 英樹 (高崎市役所) ③
29. 山崎 智浩 (富士重工) ③
30. 庄子 建 (富士重工) ③

東京電力と富士重工は全国勤労者弓道大会出場。

優勝 西毛連合会 81中

《参段以下 22中》
 佐藤 利光 (高崎) ◎◎×××
 山口 峰夫 (甘楽) ◎×◎◎◎
 須永 明 (藤岡) ◎◎◎◎◎
 松永 洋一 (高崎) ×◎◎◎×
 静野 忠雄 (高崎) ◎◎◎××

《四、五段 19中》
 高橋 瑛 (高崎) ×◎×××
 古尾谷 茂 (安中) ◎××◎◎
 五十嵐貫市 (群馬) ◎×◎◎◎
 葛西 恒 (甘楽) ◎◎◎◎◎
 金古 隆栄 (高崎) ××◎◎◎



《女子 16中》
 田中 純子 (富岡) ××◎×◎
 塚越 千春 (群馬) ◎◎×◎×
 金古 悦子 (高崎) ◎◎×◎×
 大工原和子 (高崎) ×××◎×
 熊澤 優子 (富岡) ◎◎×◎◎

《称号者 24中》
 今井 誠一 (群馬) ◎◎◎◎◎
 青木 五夫 (高崎) ×◎◎×◎
 田中 義裕 (富岡) ◎◎◎×◎
 近藤 清宏 (安中) ×◎◎◎×
 松田 元 (藤岡) ××◎××

2位 中毛連合会 77中

《参段以下 21中》
 橋本 幸男 (伊勢崎) ××◎◎◎
 剣持 正春 (前橋) ××◎◎×
 阿久澤祐也 (伊勢崎) ◎◎◎◎◎
 錦 拓弥 (佐東) ×◎×◎◎
 佐山 匠 (佐東) ◎◎×◎◎

《四、五段 18中》
 六本木 保 (前橋) ◎◎◎◎◎
 高木 正博 (境) ◎◎×××
 武井 雄一 (佐東) ××◎◎◎
 田中 敏久 (勢多) ◎◎×××
 荒木 健司 (前橋) ◎××◎×

《女子 15中》
 阿部 淳子 (伊勢崎) ××◎×◎
 剣持 知子 (前橋) ××××◎
 南雲 ナヲ (勢多) ◎×◎×◎
 都丸 淳子 (勢多) ×◎×◎◎
 櫻井 節子 (伊勢崎) ◎×◎◎×

《称号者 23中》
 森田 修一 (勢多) ◎×◎◎◎
 上野 信勝 (勢多) ◎×◎◎◎
 大谷 忠義 (伊勢崎) ◎×××◎
 高橋 香内 (前橋) ◎◎×◎◎
 三塚 宇善 (佐東) ×◎××◎

3位 北毛連合会 65中

《参段以下 13中》
 西澤 裕樹 (吾妻) ◎××××
 小淵 弘之 (吾妻) ×◎◎◎×
 加部 隼人 (吾妻) ◎◎◎×◎
 鈴木 啓太 (利沼) ◎××××
 堀井 孝之 (利沼) ××◎××

《四、五段 24中》
 渡辺 正 (吾妻) ×◎◎××
 篠原 淳一 (吾妻) ◎◎◎◎◎
 原澤 芳雄 (利沼) ◎◎××◎
 小林 宏治 (利沼) ×◎◎◎◎
 関 武雄 (利沼) ×◎◎◎◎

《女子 12中》
 澁谷たかの (利沼) ×◎◎◎×
 武井美栄子 (渋川) ××◎×◎
 須田 明美 (渋川) ◎×××◎
 高橋 孝江 (渋川) ◎×××◎
 青木トシ子 (渋川) ◎××◎×

《称号者 16中》
 小池 千友 (吾妻) ×◎◎◎◎
 浦野 礼三 (渋川) ◎◎◎×◎
 飯塚 哲夫 (渋川) ××◎◎◎
 赤見 晴夫 (利沼) ×××◎◎
 金井喜四男 (利沼) ×××××

4位 東毛連合会 63中

《参段以下 9中》
 堀越 勉 (桐生) ◎×××◎
 久保田充治 (桐生) ××××◎
 池田 孝之 (邑館) ×◎×◎×
 スミスジェイツ (桐生) ×××××
 丹羽 義一 (桐生) ×◎◎◎×

《四、五段 16中》
 園田 賢二 (みどり) ◎××◎◎
 馬場 芳雄 (桐生) ×××××
 鈴木由起彦 (邑館) ×◎◎◎×
 中村 民雄 (太田) ◎◎×◎◎
 中平 正彦 (太田) ◎×◎×◎

《女子 22中》
 小林とし子 (桐生) ◎×◎◎◎
 前原 清美 (桐生) ×××◎◎
 諏訪百合子 (桐生) ◎×◎◎◎
 小屋美ち子 (桐生) ◎×◎◎◎
 塚本 京子 (太田) ◎×◎×◎

《称号者 16中》
 鹿木 良満 (桐生) ◎××◎◎
 天笠 泰男 (太田) ◎×◎◎×
 東山 武美 (太田) ××◎◎◎
 鬼塚 亨 (邑館) ×××◎◎
 佐藤 紘一 (太田) ×××◎◎

毎年、強風の中で行われるのが定評になっている四毛対抗戦。今年は的が遠的射場まで転がりだすという、例年以上に凄まじい風が吹き荒れました。

風の中で各選手、練習の成果をほとんど発揮できず、弓を引くのがやっと。立ちのたびに矢が的を遠く離れ、すべて斜めに刺さっている光景が続きました。優勝チームの的も昨年の112中、一昨年の97中に対し今年は81中でした。

大会自体は、中毛が後半に追い上げを見せましたが、追撃及ばず、18年度の優勝は西毛に軍配が上がりました。また、北毛が3位に上がり、前年度優勝の東毛が4位に終るといふ、波乱の大会になりました。

第18回シニア弓道大会

平成19年4月4日(木) 参加人員 100名 近的10射個人戦 ぐんま武道館弓道場
 【70歳以上の部】 【60歳代の部】 【女子の部】

順位	氏名	的中	支部	氏名	的中	支部	氏名	的中	支部
1	今井 誠一	7	榛名	鬼塚 亨	8	邑楽館林	山田 昌枝	8	前橋
2	栗原 貞助	6	藤岡	大谷 忠義	7	伊勢崎	高橋 孝江	6	渋川
3	高橋 精一	6	渋川	近藤 清宏	7	安中	葛西 きく	5	甘楽
4	丹羽 義一	6	桐生	園田 賢二	6	大間々々	大谷 節子	4	太田
5	金井 義則	6	安中	中島 亨	6	大間々々	多胡 好美	4	榛名
6	高橋 三男	6	前橋	雨宮 巧	5	太田	木村 あい子	4	境
7	大竹 延好	5	富岡	須永 剛夫	5	伊勢崎	金古 悦子	4	高崎
8	大島 善春	5	伊勢崎	柴田 裕	5	太田	須田 明美	4	渋川
9	後藤 勇	5	高崎	青木 五夫	5	高崎	松島 尚江	3	佐波東
10	岸 利明	5	境	田中 利男	5	高崎	桜井 節子	3	伊勢崎
11	杉山今朝吉	5	新里	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">最高齢者</div> 男性 狩野 寛 87才 赤城支部 女性 高橋 瑞枝 78才 佐波東支部					
12	神戸 信吉	5	桐生						
13	石坂 大吉	5	利根沼田						
14	天笠 泰男	4	太田						
15	斉藤 健	4	前橋						



70代入賞者



60代入賞者



女子入賞者



70代3位入賞者



60代3位入賞者



女子3位入賞者

矢渡し 射手・須田定雄 介添・鈴木康弘、菊原和子 当番・高崎

優勝 みどりチーム 24 中

園田 賢二 (五段) ⑥
 中島 亨 (五段) ⑥
 茂木 仁造 (四段) ⑤
 中島 博志 (五段) ⑦



本年度齋藤杯受賞者
 青木五夫 錬士五段 (高崎)

準優勝 前橋Eチーム 21 中

六本木 保 (四段) ⑥
 後藤 敏充 (初段) ④
 高橋 香内 (錬六) ⑦
 剣持 正春 (参段) ④

第 3 位 前橋Gチーム 20 中

森 崇宣 (五段) ④
 亀井 猛 (四段) ④
 山崎慎一郎 (四段) ⑦
 荒木 賢二 (四段) ⑤

今年の春季大会・齋藤杯も多数の参加者
 を得て開催されました。開会式では須田新
 会長の挨拶、県連功労者と年間五傑への表
 彰がありました。

競技では青木五夫選手、藤井宏一選手の 2
 名が皆中賞を獲得、競射の結果青木選手が
 齋藤杯に輝きました。

【参段以下の部、77 名】

【四、五段の部、80 名】

【称号者の部、62 名】



1. 剣持 知子 (前 橋) ⑦
2. 須永 明 (藤 岡) ⑥
3. 堀井 孝之 (利・沼) ⑥
4. 茂呂 満亮 (太 田) ⑤
5. 泉 佳代子 (高 崎) ⑤
6. 石田 悟 (佐波東) ⑤
7. 錦 拓弥 (佐波東) ⑤
8. 長田 光司 (高 崎) ⑤
9. 伊藤 晃 (北群馬) ④
10. 宮原田絵奈 (高 崎) ④

1. 藤井 宏一 (利・沼) ⑧
2. 山崎慎一郎 (前 橋) ⑦
3. 中島 博志 (みどり) ⑦
4. 小泉 貴英 (前 橋) ⑥
5. 中島 亨 (みどり) ⑥
6. 六本木 保 (前 橋) ⑥
7. 園田 賢二 (みどり) ⑥
8. 中平 正彦 (太 田) ⑥
9. 吉澤 宣江 (甘 楽) ⑥
10. 鈴木由起彦 (邑・館) ⑤

1. 青木 五夫 (高 崎) ⑧
2. 熊澤 優子 (富 岡) ⑦
3. 田中 義裕 (富 岡) ⑦
4. 名雪 篤一 (前 橋) ⑦
5. 鬼塚 享 (邑・館) ⑦
6. 高橋 香内 (前 橋) ⑦
7. 飯塚 哲夫 (渋 川) ⑥
8. 川端 文夫 (伊勢崎) ⑥
9. 青木 敏子 (北群馬) ⑥
10. 高橋 静夫 (佐波東) ⑥

群馬県弓道連盟 表彰者

春季大会に先立ち、平成元年から18年度末までを対象とした県連への功労者21名に対し会則24条に基づく表彰が行われました。お名前と業績を紹介いたします。(敬称略)

- | | |
|-------------------------------------------|----------------------------------|
| 加藤 勝人 (顧問 18年) | 宮川 義雄 (理事 4年・理事長 6年) |
| 樋口 悦男 (理事 4年・常任理事 6年・
副会長 4年・参与 2年) | 黒澤智恵子 (理事 6年・常任理事 4年) |
| 丸山 敬二 (理事長 12年・会長 5年3ヶ月) | 高橋 瑞枝 (理事 2年・常任理事 10年) |
| 久保田幸男 (常任理事 4年・副会長 12年・
参与 1年) | 田中 俊彦 (理事 10年) |
| 小又 秀雄 (理事 2年・常任理事 8年・
副会長 5年・会長 1年) | 戸森恵美子 (理事 12年) |
| 金井 義則 (監事 6年・常任理事 4年・
副会長 6年) | 高橋 精一 (支部長 12年・理事 6年) |
| 高橋 静夫 (監事 12年・常任理事 4年・
副会長 2年・国体監督 4年) | 佐京 武数 (理事 7年・常任理事 10年・
監事 4年) |
| 齋藤 健 (理事 10年・常任理事 4年・
副会長 2年) | 松井 昭光 (支部長 14年) |
| | 松田 元 (支部長 10年) |
| | 塚本政五郎 (支部長 18年) |
| | 杉山今朝吉 (国体監督 8年) |
| | 関 武雄 (国体選手 5年) |
| | 勅使川原守 (国体選手 5年) |

平成18年度 年間五傑表彰者



【参段以下の部】

- | | | |
|----|------------|-----|
| 1位 | 赤石 清志 (境) | 51点 |
| 2位 | 静野 忠雄 (高崎) | 30点 |
| 3位 | 乗原 貞助 (藤岡) | 20点 |
| 4位 | 石田 悟 (あづま) | 18点 |
| 5位 | 西沢 裕樹 (吾妻) | 17点 |

【四、五段の部】

- | | | |
|----|-------------|-----|
| 1位 | 武井 雄一 (あづま) | 35点 |
| 2位 | 六本木 保 (前橋) | 31点 |
| 3位 | 藤原 淳一 (吾妻) | 27点 |
| 4位 | 高木 正博 (境) | 25点 |
| 5位 | 広神 好夫 (榛名) | 23点 |

【称号者の部】

- | | | |
|----|-------------|-----|
| 1位 | 田中 義裕 (富岡) | 33点 |
| 2位 | 今井 誠一 (榛名) | 31点 |
| 3位 | 鹿木 良満 (桐生) | 24点 |
| 4位 | 鈴木 康弘 (高崎) | 23点 |
| 4位 | 大谷 忠義 (伊勢崎) | 23点 |
| 4位 | 青木 五夫 (高崎) | 23点 |

平成19年度女子部前期大会

平成19年4月22日 参加者数 103名 各自10射 ぐんま武道館弓道場
 【三段以下の部】 【四、五段の部】 【称号者の部】

腕	氏名	紳	支部
1	遠藤千恵子	6	高崎
2	剣持 知子	5	前橋
3	池田 洋子	5	太田
4	吉田 輝美	5	藤岡
5	春山 正子	4	前橋

腕	氏名	紳	支部
1	阿部 淳子	8	伊勢崎
2	小林とし子	7	桐生
3	前原 清美	6	桐生
4	笠原 郁子	5	前橋
5	金古 悦子	5	高崎

腕	氏名	紳	支部
1	女屋 厚子	7	前橋
2	真下 真弓	6	伊勢崎
3	熊澤 優子	5	富岡
4	松井 桂子	5	伊勢崎
5	葛西 きく	5	甘楽

広報連絡員 女屋 厚子

※総合順位（各部最高的中者）※

優勝 阿部 淳子 (8) 伊勢崎。 準優勝 女屋 厚子 (7) 前橋。 3位 小林とし子 (7) 桐生。

“各部で入賞された方々”



☆三段以下の部☆



☆四、五段の部☆



☆称号者の部☆



高橋瑞枝女子部長を囲んで
 ☆各部最高的中者☆

平成19年 各連合会初射会 1月28日

西毛連合会 高崎市弓道場 69人 10射 矢渡し 射手・金井義則 介添・青木五夫、田中純子
持的射礼 大工原和子・葛西恒・山田勉・金古悦子・工藤美知子

【参段以下の部、25名】

1. 山口 峰夫 (甘 楽) ⑥
2. 塚越 千春 (群 馬) ⑥
3. 松永 洋一 (高 崎) ⑤
4. 三木 一引 (甘 楽) ⑤
5. 荒瀬 由美 (高 崎) ⑤
6. 佐藤 利光 (高 崎) ⑤
7. 佐藤 真理子 (群 馬) ④
8. 山中 淳子 (高 崎) ④
9. 静野 忠雄 (高 崎) ④
10. 清水 廣輝 (安 中) ④

【四、五段の部、26名】

1. 桐生 均 (富 岡) ⑨
2. 広神 芳夫 (群 馬) ⑦
3. 金古 悦子 (高 崎) ⑦
4. 五十嵐 貴市 (群 馬) ⑥
5. 高橋 瑛 (高 崎) ⑥
6. 葛西 恒 (甘 楽) ⑤
7. スイシーローズ (高 崎) ⑥
8. 高橋 久美子 (藤 岡) ⑤
9. 松井 喜重郎 (甘 楽) ⑥
10. 工藤 美知子 (高 崎) ⑤

【称号者の部、18名】

1. 田中 義裕 (富 岡) ⑦
2. 田中 純子 (富 岡) ⑦
3. 青木 五夫 (高 崎) ⑦
4. 谷山 邦明 (高 崎) ⑥
5. 今井 誠 (群 馬) ⑥
6. 松田 元 (群 岡) ⑥
7. 小坂橋 朝夫 (群 馬) ⑥
8. 近藤 清宏 (安 中) ⑤
9. 鈴木 康弘 (高 崎) ⑤
10. 金井 義則 (安 中) ⑤

中毛連合会 伊勢崎市弓道場 64人 16射 矢渡し 射手・高橋静夫 介添・真下真弓、中島玲子

1. 武井 雄一 (あずま・四) ⑩
2. 佐山 匠 (あずま・参) ⑩
3. 六本木 保 (前 橋・四) ⑩
4. 錦 拓也 (あずま・一) ⑩
5. 高木 正博 (伊勢崎・五) ⑩
6. 荒木 健司 (前 橋・四) ⑩
7. 都丸 淳子 (勢 多・四) ⑩
8. 田中 敏久 (勢 多・五) ⑩
9. 湯本 周子 (伊勢崎・四) ⑩
10. 須永 剛夫 (伊勢崎・四) ⑩

11. 松井 雅雄 (伊勢崎・五) ⑩
12. 桜井 節子 (伊勢崎・兼六) ⑩
13. 山崎 慎一郎 (前 橋・四) ⑨
14. 橋本 幸男 (伊勢崎・参) ⑨
15. 上野 信勝 (勢 多・兼六) ⑨
16. 阿久沢 拓也 (伊勢崎・参) ⑨
17. 新木 源助 (伊勢崎・兼五) ⑧
18. 森田 修一 (勢 多・兼六) ⑧
19. 森 崇宣 (前 橋・五) ⑧
20. 大谷 忠義 (伊勢崎・兼五) ⑧

21. 南雲 ナヲ (勢 多・参) ⑧
22. 三塚 宇善 (あずま・兼七) ⑧
23. 剣持 知子 (前 橋・式) ⑧
24. 阿部 淳子 (伊勢崎・四) ⑧
25. 高橋 静夫 (あずま・兼七) ⑧

北毛連合会 渋川市武道館道場 49人 6射 (中央審査合格者への祝射一手)

矢渡し 射手・萩原昭一 介添・志賀洋子、原澤芳雄

【参段以下の部、8名】

1. 西澤 裕樹 (吾 妻) ③
2. 本所 智子 (吾 妻) ③
3. 須田 明美 (渋 川) ②
4. 木村 弘 (利・沼) ①
5. 奈良 幸子 (渋 川) ①
6. 中村 美穂 (北群馬) ①
7. 堀井 孝之 (利・沼) ①
8. 原 きく子 (吾 妻) -

【四、五段の部、18名】

1. 原澤 芳雄 (利・沼) ⑤
2. 武井 美栄子 (渋 川) ③
3. 澁谷 たかの (利・沼) ③
4. 渡辺 正 (吾 妻) ③
5. 高橋 幸江 (渋 川) ③
6. 富岡 富次 (利・沼) ②
7. 小林 宏治 (利・沼) ②
8. 関 武雄 (利・沼) ②
9. 石坂 大吉 (利・沼) ①
10. 藤井 宏一 (利・沼) ①

【称号者の部、13名】

1. 青木 トシ子 (渋 川) ⑤
2. 金井 喜四男 (利・沼) ④
3. 小池 千友 (吾 妻) ②
4. 町田 光政 (吾 妻) ②
5. 高橋 精一 (渋 川) ①

【ジュニアの部、10名】

1. 細矢 萌 (北群馬) ④
2. 町田 香菜 (利・沼) ③
3. 細矢 芽 (北群馬) ②

東毛連合会 桐生市弓道場 69人 6射 (中央審査合格者への祝射一手)

矢渡し 射手・佐藤統一 介添・鬼塚亨、肥塚正雄

【参段以下の部、22名】

1. スズ・ジイツ (桐 生) ③
2. 塚越 勉 (桐 生) ③
3. 丹羽 義一 (桐 生) ②
4. 船戸 敏夫 (桐 生) ②
5. 池田 孝之 (太 田) ②
6. 橋原 隆雄 (太 田) ②

【四、五段の部、24名】

1. 山田 武広 (桐 生) ④
2. 中平 正彦 (太 田) ④
3. 関口 福一郎 (桐 生) ④
4. 鈴木 由紀彦 (邑・館) ④
5. 馬場 芳雄 (桐 生) ③
6. 園田 賢二 (みどり) ③
7. 中島 亨 (みどり) ③

【称号者の部、23名】

1. 鹿木 良満 (桐 生) ⑤
2. 鬼塚 亨 (邑・館) ⑤
3. 諏訪 百合子 (桐 生) ④
4. 石橋 公平 (桐 生) ④
5. 小屋 美ち子 (桐 生) ④
6. 柏瀬 さち子 (太 田) ④
7. 野口 正一郎 (桐 生) ④

高体連だより

平成18年度 第6回 東日本高等学校弓道大会
宇都宮市体育館メインアリーナ特設弓道場 男女共20都道県44校

【5人制の部 12月23日】

男子予選 高北20射9中 予選落ち
前商20射11中 予選落ち
(13中以上で通過)
女子予選 清明20射12中
(競射3中・3中) 通過
利商20射14中 通過

女子決勝トーナメント

1回戦 清明13-13 作新学院(栃木)
競射3-4
1回戦 利商14-5 新潟青陵(新潟)
準決勝 利商10-11 作新学院(栃木)
利根商3位入賞(優勝は作新)

【3人制の部 12月24日】

男子予選 高北12射5中 予選落ち
前商12射6中 予選落ち
(8中競射で通過)
女子予選 清明12射8中 通過
利商12射5中 予選落ち
(7中競射で通過)

女子決勝トーナメント

1回戦 清明5-8 今市(栃木)
(優勝は今市)

平成18年度 第25回全国選抜大会 茨城県体育館弓道場 3月17日~19日
団体：男女各県代表50チーム 個人：男女各県代表49人

【男子団体】

高崎北高校 4中 予選敗退
後藤 弘樹××
保科 慧治○○
小島 伸洋○○
(予選通過は8中競射 9/11)

【女子団体】

伊勢崎清明高校 6中 予選敗退
浅野那奈美○○
田島 明○○
西本 絢香○○
(予選通過は7中競射 4/8)

【男子個人】

山田 一仁(県央) ○×
予選敗退

【女子個人】

萩原 絵美(青翠) ○○
予選敗退

平成19年度 県高等学校春季大会 4月21日

(男子) 前橋市民体育館弓道場 団体戦39校 補欠戦・個人戦 総計407名
(女子) ぐんま武道館弓道場 団体戦40校 補欠戦・個人戦 総計387名

競技方法

団体戦 各校3名2チームが出場。
予選は各自4射計12射で男子5中以上、女子4中以上が予選通過。
決勝は各自4射計12射を行い、予選との合計で順位を決定。
個人戦 各自4射で2中以上が予選通過
決勝は各自4射計を行い、予選との合計で順位を決定。

【男子団体】

競射

1位 前橋A (片貝3年・新井3年・立見3年) 18中
2位 高北B (中島2年・田中2年・後藤2年) 17中 21
3位 前東B (五明3年・手島2年・小暮2年) 17中 20

【女子団体】

1位 青翠A (萩原3年・佐藤2年・橋詰3年) 15中
2位 清明A (齊藤3年・田島3年・谷口3年) 14中
3位 渋女A (石倉3年・福田3年・櫻井3年) 13中

【男子個人】

1位 砂川 太郎(玉村3年) 7中 ○○○○
2位 豊間 拓未(前商3年) 7中 ○○○○
3位 錦 拓弥(前工1年) 7中 ○○
4位 片貝 亮太(前橋3年) 7中 ○○
5位 上野 敦俊(健大高2年) 7中 ○/

【女子個人】

1位 萩原 絵美(青翠3年) 7中
2位 前原 里美(前東商2年) 6中
3位 田島 明(清明3年) 6中
4位 須田美花子(利商3年) 6中
5位 長沼 美穂(前商3年) 6中

支 部 だ よ り

【桐 生 支 部】 桐生市弓道場

H18.12.17 ①鹿木良満 10射9中	H19.1.14 ①上山啓一10射10中	H19.2.25 ①山田武広10射7中	H19.3.25 ①鹿木良満10射9中	H19.4.15 ①丹羽義一10射8中
1位 鹿木 良満	上山 啓一	山田 武広	鹿木 良満	丹羽 義一
2位 肥塚 正雄	小林 詔一	小岩井悠平	神戸 信吉	小又 秀雄
3位 田口 武司	堀越 勉	小林とし子	諏訪百合子	神戸 信吉
4位 諏訪百合子	中里 孝一	小又 秀雄	中里 孝一	小屋美ち子
5位 小屋美ち子	丹羽 義一	原 武史	河島 勇吉	渋谷 進
6位 小林とし子	小又 秀雄	涌井 邦夫	肥塚 正雄	鹿木 良満
7位 堀越 勉	肥塚 正雄	須永 桂司	佐瀬 忠男	堀越 勉
8位 佐瀬 忠男	馬場 芳雄	天田 晃史	小屋美ち子	青柳 護
9位 小林 詔一	堀越富美男	会田 恵子	小又 秀雄	須藤 達也
10位 丹羽 義一	小林とし子	中里 孝一	山田 武広	小林 詔一
11位 小又 秀雄	船戸 敏夫	船戸 敏夫	青柳 護	久保田充治
12位 堀越富美男	野内正一郎	片倉 裕貴	堀越 勉	石橋 公平
13位 久保田充治	関口福一郎	石橋 公平	高橋 広子	肥塚 正雄
14位 神戸 信吉	石橋 公平	川田 直也	丹羽 義一	河島 勇吉
15位 関口福一郎	諏訪百合子	堀越富美男	前原 清美	小林とし子

「松井敏夫広報連絡員より」1月例射会の射詰は激戦となり、最終的に関口五段と鹿木錬士に絞られ一騎打ちとなり、36cmの4本詰めたが決着せず、5本目から24cm的に替え、7本目でようやく関口選手に軍配が上がった、緊張の連続で参加者全員に感銘を与えた戦いであった。

※長い間広報連絡員を務めた松井敏夫さんが今年度から神戸信吉さんと交代されました※

【高 崎 支 部】 高崎市弓道場

開催日	順位	三段以下	四、五段	称号者	総 合	皆中賞
2月25日 参加者35名 10射	優 勝 準優勝 第3位 第4位 第5位	泉 佳代子⑥ 佐藤 利光⑥ 静野 忠雄⑤ 萩原 深雪④ 松永 洋一③	古尾谷 茂⑨ 佐藤 佳年⑤ 工藤美知子④ 加-ｽﾗｲﾄﾞ- ④ 高橋 瑛③	青木 五夫⑩ 織茂 綾子⑥ 近藤 清宏⑥ 小板橋朝夫⑥ 谷山 邦明⑥	青木 五夫 古尾谷 茂 谷山 邦明	青木五夫
3月18日 参加者35名 10射	優 勝 準優勝 第3位 第4位 第5位	宮原田絵奈⑦ 静野 忠雄⑥ 山中 淳子⑥ 奈雲誠一郎④ 石井 忠二③	金古 悦子⑦ 古尾谷 茂⑤ 高橋 瑛④ 金古 隆榮④ 大工原和子③	青木 五夫⑧ 近藤 清宏⑦ 鈴木 康弘⑥ 菊原 和子⑤ 小板橋朝夫⑤	青木 五夫 近藤 清宏 金古 悦子	『金的』 金古悦子 高橋 瑛 桑原 豊 清水恒次
4月15日 総会兼射会 参加者38名	優勝 5位 9位 13位	1位 石井 忠二	2位 高橋 瑛	3位 桑原 豊	優勝 青木 五夫。準優勝 金古 悦子。3位 塚越 米吉。4位 高橋 瑛 5位 小板橋朝夫。6位 佐立 久美子。7位 鈴木 康弘。8位 田島恵理 9位 静野 忠雄。10位 小泉 雅裕。11位 奥村 友昭。12位 織茂綾子 13位 岡田 欣也。14位 中島 和弘。15位 関根 俊寿。	『金的賞』佐藤 利光 奥村 友昭 織茂 綾子

【安 中 支 部】 初 射 会 2月12日 広瀬弓道場 14射

- 四段以上の部 優勝 星 和夫⑩ 準優勝 飯野 正⑨ 3位 近藤 清宏⑧
 - 三段以下の部 優勝 清水 廣輝⑥ 準優勝 小板橋和志次⑥ 3位 浅川 恭子④
 - 学生初心者の部 優勝 中山 裕貴⑦ 準優勝 古尾谷 洋子① 3位 鈴木 一雄①
- 『金的』 星 和夫 金井 義則 広報連絡員 上原 とも恵

【榛名支部】 20射 夜間実施

初射会 1月26日			2月28日			3月28日		
1位	廣神 芳夫	17中	1位	今井 誠一	15中	1位	今井 誠一	13中
2位	五十嵐貫市	13	2位	五十嵐貫市	13	2位	五十嵐貫市	13
3位	塚越 千春	12	3位	塚越 千春	13	3位	塚越 千春	10
4位	今井 誠一	11	4位	富沢美和恵	11	4位	小板橋朝夫	9
5位	小板橋朝夫	10	5位	廣神 芳夫	11	5位	富沢美和恵	8
6位	佐藤真理子	7	6位	金古 隆栄	10	6位	大澤 愛子	8

【前橋支部】 百八射会 12月31日 前橋市営弓道場 参加者 25名

1位	山崎慎一郎	89中。	2位	勅使川原守	70中。	3位	鶴川 祐一	67中。
4位	角田 光由	60中。	5位	高橋 香内	56中。	6位	青木 和敬	55中。
7位	高橋ゆかり	53中。	8位	関口 辰徳	52中。	8位	笠原 郁子	52中。
10位	布施 満恵	47中。	11位	中島 重	45中。	12位	児島 美雪	42中。
13位	伊藤 幸男	40中。	13中	剣持 知子	40中。	15位	笠原 奈絵	38中。

4月例射会 4月1日 矢渡し 射手 戸森 恵美子 介添え 女屋 厚子 品川 祐子 10射
 1位 女屋 厚子⑧ 2位 六本木 保⑧ 3位 下田 康弘⑥ 4位 高橋 香内⑧
 5位 笠原 郁子⑥ 6位 剣持 知子⑥ 7位 森 崇宣⑤ 8位 鶴川 祐一⑤
 9位 笠原 奈絵⑤ 10位 品川 裕子⑤

【伊勢崎支部】

※第9回伊勢崎市三支部合同初射会 1月14日 参加者58名 10射 境弓道場
 優勝 大谷 忠義⑧ 2位 鈴木 普⑧ 3位 松井 桂子⑦ 4位 川端 文夫⑦
 5位 岩佐 拓弥⑥ 6位 高橋 宗雄⑥ 7位 橋本 幸男⑥ 8位 小谷野平治⑤
 9位 桜井 節子⑤ 10位 井口 学⑤

※2月度月例射会 2月18日 参加者45名 10射 市営華蔵寺公園弓道場
 優勝 川端 文夫⑨ 2位 鈴木 普⑧ 3位 橋本 幸男⑧ 4位 下境むつみ⑦
 5位 大谷 忠義⑦ 6位 黒崎 誠吉⑥ 7位 松井 雅雄⑥ 8位 大島 千絵⑧
 9位 井口 学⑥ 10位 新木 源助⑥

※第39回伊勢崎女子部射会 2月25日 参加者19名 10射
 優勝 横堀 智美⑥ 2位 真下 真弓⑥ 3位 北所恵美子⑥
 4位 根岸 桂子⑥ 5位 湯本 周子⑤

※第59回桐生、伊勢崎親善射会 3月25日 参加者 桐生29名 伊勢崎47名
 団体戦は各自10射 上位15名の成績により伊勢崎支部が優勝

桐生 82中 伊勢崎 88中 市営華蔵寺公園弓道場
 優勝 鹿木 良満⑧(桐生) 2位 諏訪百合子⑧(桐生) 3位 小野里和也⑧(伊勢崎)
 4位 高木 正博⑦(伊勢崎) 5位 中里 孝一⑦(桐生) 6位 川端 文夫⑦(伊勢崎)
 7位 新木 源吉⑦(伊勢崎) 8位 神戸 信吉⑦(桐生) 9位 横堀 智美⑦(伊勢崎)
 10位 井口 学⑥(伊勢崎) 11位 河島 勇吉⑥(桐生) 12位 深代 忠⑥(伊勢崎)
 13位 肥塚 正雄⑤(桐生) 14位 小又 秀雄⑤(桐生) 15位 小屋美ち子⑤(桐生)

上記以外の伊勢崎選手 真下真弓⑤ 桜井節子⑤ 武田節夫⑤ 広報連絡員 長谷川忠夫

【佐波東支部】

1月14日 参加者16名
 10射 境弓道場
 1位 錦 拓弥
 2位 石田 悟
 3位 新井 聖司
 4位 三塚 宇善
 5位 松島 尚江

2月17日 参加者20名
 12射 佐波東弓道場
 1位 三塚 宇善
 2位 柴野 峰雄
 3位 石田 悟
 4位 雨宮 巧
 5位 錦 拓弥

3月18日 参加者20名
 12射 佐波東弓道場
 1位 錦 拓弥
 2位 小林 稔
 3位 久保田良健
 4位 石田 悟
 5位 茂木 定雄
 広報連絡員 吉田 むつみ


【境 支 部】

2月18日 参加者 11名 10射 境弓道場 広報連絡員 木村 あい子
 ☆1位 中村敬一⑥ 2位 田村雅由⑤ 3位 岸利明⑤ 4位 萩井紘④ 5位 木村あい子③
 3月11日 参加者 12名 10射 境弓道場
 ☆1位 岸利明⑦ 2位 田村雅由⑥ 3位 梶井俊子④ 4位 萩井紘④ 5位 中村敬一④

【渋 川 支 部】 平成18年度 月例射会下期成績表 広報連絡員 近内 尚志

順位	氏 名	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	武井美栄子	8	10	2	1	1	6
2	大谷 幸雄	2	6	1	3		
3	市橋 靖代	4	4	5	10	5	
4	広橋美佐子	1	3			8	
5	佐藤 次男	9	5		2	9	7
6	岸 正江		2		5	2	
7	都丸伊佐男		1		8	6	9
8	高橋 孝江			3			2
9	青木トシ子	7	9				1
10	浦野 礼三	5					4
三段以下							
1	藤井 修一	1	1	1	1	4	1
2	須田 明美	2	4	3	2	2	3
3	寺島 智成	3		2	4	1	2
4	奈良 幸子		2	4		5	4
5	石田沙央理				3	3	


※板倉町求道会で会報を発行致しました※



板倉町求道会だより(群馬県) NO.1 平成18年9月9日発行

〒374-0132 邑楽郡板倉町板倉4224-9

電話(FAX)0276-70-4022 事務局鈴木



無 癸

あいさつ ー 増田正巳会長 ー

板倉町求道会は昭和20年代後半に結成され、群馬県内では最も古い中に入る弓道の会であり、この度会員の皆様の熱意により板倉町求道会だよりを発行することになりました。当会の歴史その他については後日述べることにしますが、「あてる射」ではなく「あてない射」(的中する射)をご指導いただいた故宇治川安蔵先生なくしては当会は存在しなかったと思います。会員一同とともに敬意と心からの感謝を申し上げたいと思います。

弓道は日本固有の武道文化で、老若男女の心身の健康面からも必要であり、饗、礼、敬和、健康増進等に数多くの利点があります。また、青少年の徳育的教育の面からも必要不可欠だと思います。弓の道は人の心であり、その道(心)に従って精進し、会員の皆様がより豊かな心で弓道の理念に沿った弓の道を究めるよう念願しています。

県下各地に次々と市町村営弓道場が建設されておりますが、邑楽・館林には弓道場が皆無であります。唯一野天道場が板倉町にありますが、冬は寒い北西風の中、夏は暑い炎天の下、夕方は蚊に悩まされながら精進している会員の皆様に敬意を表したいと思います。

板倉町では、平成9年11月27日に「弓道場建設に関する請願書」を板倉町議会に提出、同年12月15日にこれを採択していただき有り難いと思っております。県下の支部で「雨天」でも精進できる弓道場が皆無なのは当支部だけであり、武道を志す者にとって練成の場所がないことほど「つらく、寂しく、悲しい」ものはありません。弓道場建設が板倉町求道会の懇願であります。しかし、当局のご理解をいただきながら、明るい展望をもち「一日千秋」の思いで弓道場建設を期待しています。会員の皆様も、その日を夢見て精進しましょう。

広報部を去るにあたって

広報部長 佐京 武数

いまから20年前の昭和62年の県連総会で、群弓連の会報をつくることになり、その年の10月1日に群弓連だより第1号が発行されました。(なつかしさもあって第1号をこの号に再録しました) 設案会長の発案で、発刊がきまったもののスタッフが決まらず、時間ばかり経っていく中で設案会長が私にやってくれないかと声を掛けられました。古い話になりますが、当時の私は亡き斉藤範士に前会長の今は亡き丸山先生と二人で先生の自宅に呼ばれて、丸山先生が理事長にそして私が会計をやってほしいとの要請で、新役員として一般会計、審査会計、国体強化費会計と県連すべての会計を担当させられて、当時の日記をひもといてみると年間250日位県連の仕事に携わっていた、そんな中で会報の編集知識なんてまったくの素人が、果たしてやっていけるか不安ばかり大きい中でまずワープロを購入し、操作の勉強から始めて750部位をコピーして、B5版を二つ折りにしてホッチキスで製本し、すべてが手作りの会報でした、そして梱包して各支部やその他に届ける作業が三ヶ月毎に繰り返され今日まできましたが、途中から中嶋二支夫先生が広報部長となつてしばらく二人でやってまいりました。

その間後関先生を中心に、会報を一つの資料として、平成2年3月に「群馬県弓道連盟史」が後関先生が委員長で委員に関谷保成、須田定雄、金山正一、中嶋二支夫先生で。平成10年4月には「設立50年記念特別号」が発刊され、その後の平成13年3月に「2000年記念群馬の弓道II」が中嶋二支夫委員長のもと梶原充吾、原田孝夫、清水巖、佐京武数の各委員もと発刊をみております。

それから17年振りの第68号から、写真を載せたいということで、いままでのB5版からA4版にして紙も上質紙にかえました、その頃から前橋支部の森崇宜さん、牛込信江さんが広報部に入ってきて、さらに充実した会報となって今日に至っております。ここで森さん牛込さんに感謝申し上げます。今振り返ると20年は本当に長がかったが、ここに第79号の発行を最後に広報部をさることは感慨無量です、私一人の力ではとてもやってこられたとではありません、いろいろの方々に支えられ、ながい間本当に有難う御座いました。

あとをひきついで下さる先生方に群弓連だよりが益々発展致しますようご祈念申し上げまして退任のご挨拶とさせていただきます。
平成19年4月吉日

支部と連合会の構成

連合会	支 部			支部数
東 毛	桐 生 支 部	太 田 支 部	みどり支部	5
	邑楽館林支部	新里 支部		
西 毛	高 崎 支 部	富 岡 支 部	甘 楽 支 部	6
	安 中 支 部	榛 名 支 部	藤 岡 支 部	
中 毛	前 橋 支 部	伊 勢 崎 支 部	佐 波 東 支 部	4
	境 支 部			
北 毛	利根沼田支部	吾 妻 支 部	渋 川 支 部	6
	北群馬 支部	赤 城 支 部	北 橋 支 部	
			合 計	21

スポーツ功労者賞
受賞者

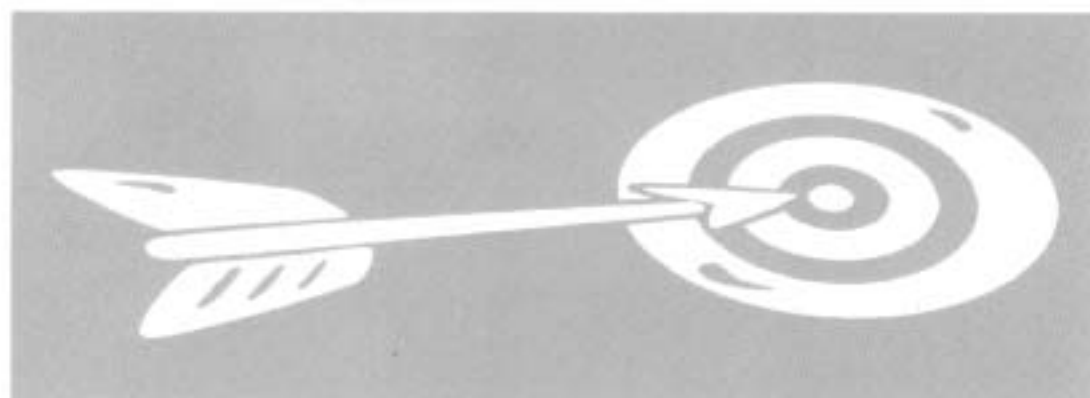
県体協会長賞受賞者



清水巖

- ◎ 平成 15 年 7 月 31 日発行の 64 号から足掛け丸 4 年。本号で広報部会を卒業することになりました。最初の頃は B5 判で写真なし。今見返すと隙間だらけで恥ずかしくなります。間もなく、写真を載せるようになり、判型も現在の A4 版に拡大。射会の度に、早く帰りたい入賞者の皆さんを引きとめ集合写真の撮影。矢渡しの時にもずうずうしく射手のまん前でパチリ。印刷が出来上がると事前のイメージと違うことに頭を抱え、配布後はクレームと要望の受付。それでも、自分の作った原稿が製版され配られる喜びは格別でした。今まで広報部会の仕事を何とかこなし、号を重ねるたびに少しでも改善できたとすれば、それは歴代の会長以下、連盟の役員、会員の皆様の多大なる協力と叱責の賜物に他なりません。この場を借りて御礼申し上げます。また、広報部会長の佐京武数先生にも、公私にわたり大変お世話になりました。誠に有難うございました。20 年もの間、原稿の収集、編集方針の決定、原稿作成、印刷所との交渉に当たってこられた先生のご尽力がなければ、「群弓連だより」はとうの昔に無くなっていたことでしょう。
- ◎ 私事ですが、6 年にわたる競技部会も卒業させて頂きました。こちらも、皆さんの協力が無ければ絶対に出来ない仕事でした。特に 4 年前開場したぐんま武道館弓道場は広大としか言いようがなく、声は通らず全体を見渡すのが苦勞するほど。しかも、的中表示板が見にくい事この上ありません。4 年間様々に工夫し慣れてきた今、射会の運営も以前ほどの苦勞は無くなっているかと思えます。県連では新参者の私が次々に打ち出す「わがまま」を聞いてくださった、競技部会長の清水巖先生、金井義則先生、競技部員の皆様、有難うございました。
- ◎ この春の役員改選で須田新会長が選出され、新しい体制が固まりつつあります。今後数年間、群弓連全般で様々な改革が進むでしょう。広報でも競技でも IT 化がさらに浸透し、数年後には様変わりしているかもしれません。本号 1 面は新しい時代の幕開けを告げる意味で、また、須田会長の原稿の雰囲気を出るだけ伝えるように、気合を込めた構成にしました。内容面でも、今までは時間が無く割愛していた情報を、出来るだけ掲載いたしました。一人一人が精魂を込めて一射一射行射した結果を、文字記録として公表し保存することは、成績の良し悪しに関わらず尊いことです。その原点に帰り有終の美を飾るつもりで本号を編集しました。
- ◎ 次号からは勅使川原幸子先生を中心とした、新広報部会に引継がれます。しかし、会員の皆様あっての広報であることに変わりはありません。今まで以上に広報部会へのご協力をお願いいたします。

森崇宣



広報委員を退任

誠心館佐京弓道場の佐京先生が広報委員長をされている関係で、広報部に平成14年から5年間、広報委員としてをお手伝いさせて戴き、その間に発行された会報の内容において、会員の皆様に色々ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。19年度より広報委員が交代になりますが、委員会の益々の充実とご健闘をお祈り致します、5年間のご協力を戴きましたことを深く感謝申し上げます。

前橋支部 牛込 信江

第五次審査（一般学生）2月4日 申込数369名 ぐんま武道館弓道場

段級	受審数	合格数	欠	学 科 問 題
査定	166	2級 1	2	初段 ①弓道を学んで良かったと思う事を述べよ ②射法八節を列記し「胴造り」について述べよ
		1級 72 初段 93		式段 ①弓道大会や審査に出場した時感じたことを述べよ ②射法八節を列記し「引き分け」について述べよ
識B	1	初段 1		
初段	59	41	2	参段 ①弓道修練で貴方が苦勞する点について述べよ ②五重十文字について述べよ
式段	77	23		
参段	48	6		四段 ①詰め合い、伸び合いの重要性について述べよ ②見取り稽古とはどんな事を意味していますか
四段	14	4		

「高校卒業後の六年間、やめていましたが、やはり、弓が好きなんです。二十五歳のときに県弓道連盟前橋支部に入り、再び始めました。自分の技術と精神力だけで競う点が弓道の魅力。試合では作戦も駆け引きもないし、誰も助けてくれません。常に同じ動きで、同じように引けるよ

「仕事と弓道はまったく切り離し、それぞれ集中してやっていますので、双方に良い影響を及ぼし合っているのだと思います。精神力をますます高め、六段に昇段することが今の目標です。欲張らず、一つ一つ着実に取り組みます」
家に帰れば男の子二人の父親。休みに遊ぶのが楽しみと、笑みがこぼれた。

もううれしいです。今年一年、幸先の良いスタートが切れましたね」
高校入学とともに弓道部に入り、三年間、努力を重ねたが納得のいく成績は残せなかった。

「この大会には、今まで三回出場しています。六射すべて命中させて初めての優勝。とう稽古を続けるだけです」
現在は錬士五段。さいたま市の会社まで片道一時間半かけて通いながら、週一、二回、市民体育館の道場で二時間ほど矢を射る。

年始めに幸先良いスタート



県弓道連盟初射会で優勝

角田 光由さん(35)
大友町二丁目

“なつかしい群弓連だより”

第1号 昭和62年10月1日 発刊

群弓連だより

第1号

群馬県弓道連盟

昭和62年10月1日

発行人 設楽 正雄

会報発刊によせて

群馬県弓道連盟会長 設楽 正雄

想えば遠く昭和22年、高塚 徳太郎先生を頂点に群弓連発足以来、幾多の変遷を経て40年の歴史を刻みその間連盟経営の頂点に立たれた諸先生方の御努力と之れを支えた役員の方々及び全会員諸氏の真に血の滲む様な結束の結果今日の確固たる礎を築く事が出来たのであります。殊に先の58国体は圧巻でした、斎藤範士御指導の下、加藤会長を主軸として全役員は勿論、選手諸君及び会員の末端に至るまで真に打って一丸となり、火の玉となって目的に向かって突進しました。そして大会を無事成功させ、而も圧倒的な成績を以て総合優勝を果たし得たときには涙、又涙、正に栄冠涙ありを実感したことでした。群弓連は偉大な力を内蔵しております、絶対にこの力を死蔵させてはなりません、そしてここに発刊を見た会報がその啓発の先導となって活躍され会員諸兄の御支持を得て益々発展される事を切望してやみません。

昭和62年度総会兼春季大会 62年4月5日 県営

☆役員改選に伴う新役員。

名誉会長	斎藤 友治	理事 (国体強化委員)	杉山今朝吉
顧問	渡辺 明彦	" (")	松井 昭光
"	井上 義蔵	監事 (会務、会計監査、	田川 公雄
"	鈴木 賢三	" 競技委員)	梶原 充吾
"	内田 喜大	評議員 (桐生支部長)	西山孝一郎
"	加藤 勝人	" (太田 ")	金山 正一
会長 (総務総括、審査委員長)	設楽 正雄	" (大間々 ")	福田 茂永
副会長 (指導総括)	大島 善春	" (邑楽 ")	増田 正己
" (競技総括)	中里 孝一	" (新田 ")	大橋 利一
" (広報、学校総括)	後閑 健之介	" (高崎 ")	石崎 松治
理事長 (総務委員長、国体総括)	丸山 敬二	" (富岡 ")	松井 昭光
常任理事 (総務委員、財務、会計、	佐京 武数	" (安中 ")	石井 午吉
審査、広報、国体)		" (群馬 ")	横田 正七
" (審査事務局長)	小森谷公平	" (藤岡 ")	堀越 栄
" (指導委員長)	蟻山 弘一	" (前橋 ")	小池 正清
" (競技委員長)	樋口 悦男	" (伊勢崎 ")	小森谷公平
" (学校弓道委員長)	久保田幸男	" (勢多 ")	猪熊 富八
理事 (指導委員)	石井 猛	" (利根沼田 ")	千明 和一
" (")	黒沢智恵子	" (吾妻 ")	小山 智
" (競技委員)	高橋 静夫	" (渋川 ")	浅見 孝次
" (")	女屋 栄一	" (北群馬 ")	高橋 精一
" (総務委員)	小林 正二		
" (")	野村 酒二		
" (")	広瀬 信男		

【境支部 総会射会】 4月15日 参加人数 14名 10射 境弓道場
 1位 田村 雅由⑥。 2位 岸 利明⑥。 3位 飯塚 勝亮⑥。
 4位 田代 好伊③。 5位 辻 政弘 広報連絡員 木村 あい子